

ひがしどおり

No. 3 1

議会だより



新型インフルエンザ予防接種（東通小学校）

主な内容

- ◆ 12月定例会…………… 2 P
- ◆ 一般質問・臨時会 …… 3～4 P
- ◆ 委員会・視察研修等…………… 5 P
- ◆ 議会の動き…………… 6 P

平成22年1月29日

発行 東通村議会

編集 総務企画常任委員会

第4回定例会開かれる



第4回定例会開かれる
案熟考のため休会として散会。
九日は、川村隆議員、坂本寅藏議員による一般質問が行われ、続いて人事案件二件を審議。

十日は、補正予算案件四件、
契約案件一件、その他の案件三件を審議後閉会。

平成二十一年度東通村議会第
四回定例会が十二月三日から
十日までの八日間の会期日程
で開かれました。

定例会には村長より、人事

案件二件、補正予算案件四件、
契約案件一件、その他の案件三件、合計十案件が提出され、
全日程、全議案が原案どおり

可決されました。

開会初日は、会議録署名議員の指名、議会運営委員長報告

告後に会期を決定。村長提出

議案について提案理由の説明

を求め、四日から八日まで議

案熟考のため休会として散会。

九日は、川村隆議員、坂本寅藏議員による一般質問が行

われ、続いて人事案件二件を審議。

十日は、補正予算案件四件、
契約案件一件、その他の案件三件を審議後閉会。

○平成二十一年度東通村一般
会計補正予算（第六号）
歳出全般に亘って職員の給
料、手当、共済費等の人物費
を補正する要因が生じたこと
の他、工事を進めている医師
住宅について、適切な工事及
び監理を図るために、工期を延
長し、法の定めにより繰越明
許費を設定するものです。ま

○平成二十一年度東通村水道
事業会計補正予算（第三号）
収益的収入は、高料金対策

繰入金の追加による増額、収
益的支出は、事務費等の追加
による増額。その結果、収益

た、当初予算編成時に不確定
であつた事務事業費等につい
て補正。歳入歳出予算総額、
九十億三千七百七十九万五千
円とするものです。

◎補正予算案件

○平成二十一年度東通村下水
道事業特別会計補正予算（第
四号）
一般会計繰入金並びに人物
費及び各浄化センター施設維
持管理費等の追加により、歳
入歳出予算総額をそれぞれ六
億三千六百五十八万九千円と
するものです。

○平成二十一年度東通村水道
事業会計補正予算（第三号）
収益的収入は、高料金対策

繰入金の追加による増額、収
益的支出は、事務費等の追加
による増額。その結果、収益

◎人事案件

○東通村固定資産評価審査委
員会委員の選任に関し同意を
求めるについて

現委員の伊勢田賢太郎氏は、
十二月二十二日をもつて任期
満了となり、引き続きその任
に当たつて頂くため再任とな
りました。

○人権擁護委員候補者の推薦
について

現委員の相内道志氏は、平
成二十二年三月三十一日をも
つて任期満了となり、引き続
きその任に当たつて頂くため
推薦されました。

○平成二十一年度東通村介護
保険特別会計補正予算（第二
号）
居宅介護、施設介護サービ
スの利用者減、反して居宅介
護計画サービスの利用者増と
なり、介護給付全体では減額。
他方、高額介護サービスの利
用者増が見込まれ高額介護給
付費を増額補正。歳入歳出予
算総額を六億六千四百九十五
万八千円とするものです。

○医師住宅建設工事請負契約
の変更について

工期の変更を行い、工事の
完成を図るものであります。

○下北地域広域行政事務組合
規約の変更について

下北地域広域行政事務組合
の執行機関に、新たに参与の
職を設けることに伴い、規約
の一部を変更するものです。

○下北地域介護認定審査会共
同設置規約の変更について

下北地域広域行政事務組合
の執行機関に、新たに参与の
職を設けることに伴い、規約
の一部を変更するものです。

○下北地域障害程度区分認定
審査会共同設置規約の変更に
ついて

二案件については、いずれ
も執務場所であるむつ市役所
が移転したことにより、それ
ぞれの規約を変更するもので
す。

的収入は三億八千五百八万七
千円、収益的支出は三億七千
八百二十五万九千円とするも
のです。

◎その他

○その他の案件

○下北地域介護認定審査会共
同設置規約の変更について

下北地域広域行政事務組合
の執行機関に、新たに参与の
職を設けることに伴い、規約
の一部を変更するものです。

○下北地域障害程度区分認定
審査会共同設置規約の変更に
ついて

二案件については、いずれ
も執務場所であるむつ市役所
が移転したことにより、それ
ぞれの規約を変更するもので
す。

的収入は三億八千五百八万七
千円、収益的支出は三億七千
八百二十五万九千円とするも
のです。

◎契約案件

○下北地域介護認定審査会共
同設置規約の変更について

下北地域広域行政事務組合
の執行機関に、新たに参与の
職を設けることに伴い、規約
の一部を変更するものです。

○下北地域障害程度区分認定
審査会共同設置規約の変更に
ついて

二案件については、いずれ
も執務場所であるむつ市役所
が移転したことにより、それ
ぞれの規約を変更するもので
す。

的収入は三億八千五百八万七
千円、収益的支出は三億七千
八百二十五万九千円とするも
のです。

一 般 質 問

12月9日の本会議において、2人の議員が一般質問を行いました。
主な質問内容を紹介します。

【質問者】 川村 隆 議員
坂本 寅藏 議員

【川村議員】
大型クラゲ被害対策について

川村は、組合長会議でのご意見や要望を受け、支援の必要性や財政面も考慮し、検討協議してきた。クラゲの大量発生の原因は、中国の経済発展による海洋環境変化が大きな一因とされており、発生時点のクラゲが小さいうちに、国が責任をもつて被害を最小限に抑え、最大の効果を發揮できる対策であることは、行政も含め漁業関係者の一致するところであり、全国町村会を通じ、恒久的・抜本的な対策の実施を国に強く要望している。しかし、村の経済を支える漁業が大変厳しい状況にあること、また組合長会議でも強く要望のあった漁業共済については、漁業経営の影響を最小限に迎える制度であるが、特に定置を中心とする網漁業において近年漁業所得が大きく落ちていること、また国や県の補助が年々遞減される中、漁業共済への掛け金支出が相当な負担となっている状況に鑑み、共済制度への加入促進による漁業者の経営安定と村の漁業振興を図る観点から、広く漁業共済助成も含め検討している。



川村 隆議員

【川村議員】
小田野沢の部落内の道路整備について

小田野沢の部落中央に位置する、旧国道中央の南通地区から神社までの川沿いに道路を整備できないものか。

この区間の整備は、民家や公共施設がないことから、補助制度の活用は極めて困難なこと、新規事業の採択は認めない等、公共事業として整備は難しく、村単独で進めなければならない。当生活関連道等の整備は、原子力発電所立



【坂本議員】
国道三三八号白糠～むつ市間にパーキングエリアのある公衆トイレの整備について

新幹線八戸駅の開業、東北電力東通原子力発電所一号機の営業運転、東京電力東通原子力発電所一号機の準備工事、現在整備中の白糠バイパスの泊・白糠トンネルの開通などによる通勤者の増加、観光客の往来など地域住民の利便性を図る意味からも、来村者の休憩場所となるような施設は、必要であると考えている。しかし、公共事業費の削減、更

地に伴う振興策の要望事項でもあります。村の財政状況を見極めながら順次整備に取り組んでいく。

将来は、非難道路として、或いは生活関連道路として活用されるのは間違いない。村の集落づくりのビジョンに入れて、整備されるよう要望する。



坂本寅藏議員

一般質問・臨時会



【坂本議員】

三三八号線のゆとりの駐車帯整備については、村は現在、産地直接販売を目的とした施設について、道の駅的施設として、村中心地周辺も視野に入れ、この計画との整合性を図り、充分検討して参る。

長引く景気低迷の中、失業者や地元企業に対する雇用対策について

【村長】

失業者に対する雇用対策、特に地元企業の雇用拡大につながる雇用対策を今こそ実施する考えはないか。

村は、大規模な工事を除いて、出来る限り地元企業への発注に心がけているが、国、県補助金など、事業そのものが縮小される財政状況にある。その中にも、下水道事業、生活関連道など、計画に添つて整備している。また、現在、新政権の元で進められている経済対策追加予算補正による対策を見極めながら、実施可能な対策を講じて参りたいと考えている。このようなかで、東通原子力発電所は、東北一号機は営業運転開始し、一方、東京電力一号機は、平成二十二年十二月本格着工に向け、現在準備工事中である。原子力発電所の立地は、建設期間中また定期検査時を含め地元企業の受注、雇用の増大、宿泊、生活物資の購買など色々な面において地域経済に大きな本格着工を強く要望する。



【坂本議員】

ともに、長期にわたる原子力発電所のメンテナンス業務等に係る企業の育成など、恒久的な地元雇用の創設に向け、事業者とともに、努力して参る。

第五回臨時会



○わが村の先生制度特区に関する東通村費負担教職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
以上五案件は、人事院勧告及び青森県人事委員会勧告に基づき改正するものです。

第五回臨時会

○平成二十一年度東通村一般会計補正予算（第四号）
全村民に対し、新型インフルエンザの接種費用の全額を助成するため、専決処分した補正予算についての報告です。

○報告案件

○平成二十一年度東通村一般会計補正予算（第五号）

○平成二十一年度東通村下水道事業特別会計補正予算（第三号）

○平成二十一年度東通村一般会計補正予算（第五号）

○平成二十一年度東通村水道事業会計補正予算（第二号）
以上三案件は、人事院勧告及び青森県人事委員会勧告に基づく人件費の補正です。

○東通村教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例
○東通村特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
○東通村一般職の職員の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例

委員会・視察研修等

● 観

● 察

● 研

● 修

● 等

▼常任委員会

★ 総務企画常任委員会

△十二月二十一日（月）午後一時三十分開会

※財産の処分（売却）計画について

村の説明は、原子力発電所では、多数の社員が勤務しており、特に中心地には既に住宅、集合住宅も設置されており、人口定住増加の一翼を担つていているとのことでした。この度、東北電力は、村に対して更なる社員増加に対処するため、社員寮、住宅を増設したく、新たに土地の確保したいという要望があり、村としては、中心地の人口定住促進の観点から、当該村有地を事業者に勧めたいとのことでした。その売却予定地である村有地の所在地は、東通オフサイトセンター・ヘリポートの北側に位置し、西側の村道石持砂子又線、東側に田名部川の間に面した平坦な土地であるとのことでした。又、事業者は隣接する砂子又生産森林組合所有地も確保したいとのことであり、売却価格等詳し



いことは、まだ具体的ではありませんが、価格・面積など詳細については、改めて委員会での協議を経た後、議会提案を致しました。これを受け委員からは、売却予定地の隣接する民有地との関わり、砂子又生産森林組合所有地との整合性など質問・意見が出されました。当委員会として慎重審議の結果、村当局の原案を全会一致のもと了承されました。

△全国市議会議長会基地協議会東北部会総会

★ 去る十月七日（水）

市において、全国市議会議長会基地協議会東北部会総会が開催され出席しました。総会では、平成二十年度事業概要報告及び収支決算、平成二十一年度事業計画と予算百四十万八十八円を承認し、役員を改選して閉会しました。

△下北郡町村議会議長会議長視察研修

★ 去る十月十四日（水）か

ら十六日（金）までの日程で、宮城県亘理町・福島県下郷町へ議会改革及び観光産業の取り組みについて視察研修いたしました。十四日の亘理町では、岩佐議会議長から議員定数の見直し、議員報酬等の条例改正等についてご説明頂きました。十五日は、江戸時代の宿駅制度で作られた宿場の形態を見直し、議員定数の議論が行われました。十六日は、下郷町並みとして昭和五十年、国的重要伝統的建造物群保存地区の選定を受けるなど、観光産業の取組みについて下郷町を研修いたしました。

△知事を囲む行政懇談会

★ 去る十一月十九日（木）午後四時より、「ホテル青森」

において、県町村議会議長会による知事を囲む行政懇談会



△下北郡正副議長・各常任委員長等及び事務職員合同研修会

★ 去る十一月二十四日（火）（二十五日（水）、下北郡町村議会議長会主催による、正副議長・各常任委員長等及び事務職員合同研修会が青森市（アップル・レス青森）において開催されました。講師に伊東秀夫氏を迎えて、「議員年金制度について」と題し、議会の活性化に向けての全国町村議長会の取組みについての資料等により講演を頂きました。

が開催されました。懇談会では各郡提出要望事項六件及び自由討議要望事項二件が提出され、知事及び担当部長等から詳細な回答・説明を頂きました。

△正副議長・事務局長研修会

★ 去る十一月二十八日（水）

青森県町村議会議長会主催による正副議長・事務局長研修会が開催されました。講師に全国町村議会議長会事務局長研修会が開催されました。講師に全国町村議会議長会事務局長研修会が開催されました。講師に

正午より、東京NHKホールにおいて、創立六十周年記念第五十三回町村議会議長全国大会が開催されました。鳩山総理はじめ衆参両院議長、総務大臣及び各政党代表の出席の下、記念式典に続き、議長大会では会長・副会長選任、各地区要望事項九件等を満場一致で採択、閉会いたしました。

△第五十三回町村議長全国大会

★ 去る十一月十一日（水）

正午より、東京NHKホールにおいて、創立六十周年記念第五十三回町村議会議長全国大会が開催されました。鳩山総理はじめ衆参両院議長、総務大臣及び各政党代表の出席の下、記念式典に続き、議長大会では会長・副会長選任、各地区要望事項九件等を満場一致で採択、閉会いたしました。

議会の動き



医師住宅建設工事現場



10月	7日	全国市議会議長会基地協議会東北部会定期総会 (～8日)
	14日	郡議長会行政視察研修(～16日)
	28日	正副議長・事務局長研修会
	28日	全国原子力発電所立地市町村議会議長会役員会
11月	11日	第53回町村議会議長全国大会
	16日	第3回原子力施設監視評価会議監視委員会
	19日	町村議会議長会「知事を囲む行政懇談会」
	24日	郡正副議長各常任委員長等事務職員合同研修会 (～25日)
	26日	第5回臨時会・議会運営委員会
12月	3日	第4回定例会招集
	9日	議会本会議
	10日	議会本会議
	21日	総務企画常任委員会

行政・議会の生の声を
傍聴してみませんか?

○定例会は、年四回
(三月、六月、九月、十二月)
○臨時会は、必要に応じて開かれます。
○問い合わせは、議会事務局
(TEL二七一二一一一
内線四一二・四一三)

編 集 後 記

村民の皆様には、希望に満ちた新春を迎えたものと存じます。

産業建設常任委員会に引き続き、総務企画常任委員会が十
月から十二月までの議会の動きをまとめてみました。

この度の議会だよりの発行にあたって、振り返ってみます
と、平成十四年七月・第一号から平成十七年七月・第十三号
まで「広報ひがしどおり」と併用発行し、平成十七年十月・
第十四号からこれまで議会独自で発行してきました。

今後も引き続き、議会の役割として、公正で、客観的な記事、
地域住民に親しまれる、読みやすい、わかりやすい議会だよ
りづくりに努めますので、村民皆様の暖かいご指導、ご協力
をお願い申し上げます。

次回は、教育民生常任委員会の担当です。

